

# 学校生活での確認事項【6月10日版】

南アルプス市立大明小学校

## 1 基本の生活習慣

- ①学校では原則としてマスクを着用します。(登下校含む)
- ②教室や体育館では、換気しながら学習します。  
暑さ対策のために、教室では、使用時期・時間を早め、必要に応じてエアコンを使用します。(換気しながら使用します。)
- ③できるだけ密集を避け、できるだけ密接を避けて生活します。
- ④近い距離で向かい合っただけの学習活動は、原則としてしません。
- ⑤新型コロナウイルス感染した人、感染疑いのある人に対して差別的行為、発言をしないように指導します。

## 2 朝の会

- ①健康チェックカードは、教室に入る前に(児童玄関前)確認します。
- ②朝の歌を歌いません。

## 3 休み時間

- ①外で遊ぶ時は、熱中症にならないために、マスクをはずすことも意識するように指導します。
  - ・友達とじゅうぶん離れて(2mがめやす)遊ぶ時は、マスクを外して遊びます。
  - ・外で遊ぶ時は、必ず帽子をかぶります。
  - ・日陰で休んだり、水分補給をしたりしながら遊びます。
  - ・密集・密接しやすいサッカーなどをする時は、マスクをつけたまま遊び続けず、時々、離れたところでマスクを外して休みます。
- ②手の消毒をしてから遊びます。
- ③終わりには、うがい、手洗い、消毒を必ず行います。
- ④暑さ指数(WBGT)が31℃以上の時は、外で遊ぶことができません。
- ⑤中学生がグラウンドで授業をしていない時は、中学校のグラウンドも使うことができます。中学生は授業中なので、中学校の校舎には近寄りません。

## 4 給食時

- ①給食時の確認(別紙)を守って準備から片づけまでを行います。担任から児童に、事前に説明します。
  - ・前向きで食べます。
  - ・配膳、おかわり、片付けの時には、密集を避けます。
  - ・食べる時だけマスクを外し、食べ終わったらマスクを着用します。
  - ・牛乳・デザート当番は、配膳室の中には入らず、配膳室入口で庁務員さんから受け取ります。
  - ・配膳室の密集を回避するため、教員がワゴンを片付け、食缶をコンテナへ返します。
- ②自分の机専用の布巾を持ってきて、担任が机に消毒薬をかけた後自分で拭きます。(2年生以上)  
布巾は毎日持ち帰ります。(水道場が密集場所となるので、学校では洗わない。)
- ③机を消毒するので、当面ランチョンマットは使いません。  
(ランチョンマットは繰り返し使用するため、適切でない。)
- ④学年の配膳方法の中で、できるだけ密集場面をなくし、おしゃべりしないで配膳します。
- ⑤歯みがきは当面しません(水道場での密集や歯ブラシでの飛沫を未然防止)。コップは必要ありません。

## 5 清掃時

- ①できる範囲で水拭き掃除を行います。
- ②清掃用具の消毒を行います。雑巾は水洗い後、風通しの良いベランダなどに干します。
- ③鼻をかんだティッシュ、不要になったマスク等は、すぐにビニール袋に入れて密閉して捨てます。  
(1年生は、ふたつきのごみ箱に捨てます。)

## 6 音楽の授業

- ①歌唱指導
  - ・マスクを着用し、時間を限定して歌います。
  - ・壁を背にして、広がって歌います。近くで向かい合ったり、列で並んだりしません。
  - ・学年全体で歌う時は、体育館で行います。
  - ・学級単位で歌う時は、視聴覚室か音楽室で行います。

## ②楽器指導

- ・鍵盤ハーモニカ、リコーダーの指導は、1学期には行いません。2学期以降の内容と振り替えます。
- ・鍵盤ハーモニカ、リコーダーの練習を、宿題で行うことはあります。

## ③その他

- ・接触、密集を伴うリズム遊びはしません。
- ・大明小ばやしは本校の伝統活動であり、保護者から実施への要望の声が多いことも踏まえ、発表内容、場面、練習方法の工夫、消毒等により、できる限り行う方向で進めます。各個人の楽器が決まるまで楽器を使い回すことや、4、5年生での学び合いについて、保護者の承諾を得て行います。
- ・文化発表会は、現時点では中止にしますが、例年通りに実施するためには1学期から取り組みが必要なため、どうするのか早急な判断が必要です。

## 7 体育の授業

- ・熱中症対策として、マスクを外して活動します。マスク着用でも安全にできる活動ではマスクを着用します。
- ・マスクを外した際、児童間及び教師との距離を2m以上確保します。また、不必要な会話や発声をしないように指導します。
- ・原則として児童同士の補助はしません。
- ・運動不足になっている場合もあるので、準備運動を十分に行います。

### ①校庭での指導

- ・授業の前後に必ず手洗い、消毒をします。このことにより、様々な用具を使用してよいこととします。
- ・教師の補助は、安全上、必要に応じて接触して行います。

### ②体育館での指導

- ・換気して行います。
- ・ボール運動、マット・とび箱運動は、1学期には行いません。  
(バスケットボール等、接触・密集場面が多いため。マット、跳び箱は同じ用具上で全身を使うため。)
- ・年間計画を入れ替えるなど、できるだけ校庭での内容を優先して行います。

### ③その他

- ・水泳指導は行いません。プールは開設しません。
- ・運動会は、内容を検討して実施する方向で進めます。3密回避のための方法や種目を検討します。

## 8 家庭科の授業

- ①コロナウイルス感染症が収束するまで、調理実習とミシンを使った学習は行いません。
- ②感染症対策が必要な期間は、教室での学習、洗濯の実技、手縫い、掃除の実習に限り実施します。
- ③単元を関連させて、まとめて学習できるものは一緒に学習します。

## 9 図書館

### ①本の利用

- ・読む前と後に必ず手洗いをします。
- ・読む時はマスクを着用します。
- ・家には持ち帰りません。

### ②図書館の利用

- ・図書の間は、返却・貸出の後、教室で読みます。
- ・休み時間は、返却・貸出の後、教室で読みます。
- ・調べ学習・総合の学習の時間は、必要な資料を学級貸出し、教室で資料を利用します。
- ・フリータイム・昼休みの図書館室利用は、学年ごとに割り振られた曜日に利用します。

## 10 帰りの会(下校時)

- ①給食時に消毒薬拭き取り用の布巾を持ってきた学年児童は、下校時も同様に自分の机を拭きます。布巾は毎日持ち帰ります。
- ②児童下校後、教職員全員で教室、廊下、水道場、トイレ等校舎の消毒を行います。